

キラリ 熱中時間

深谷市にゆかりがあり、市内外で活躍する個人や団体を紹介します。

深谷のペタンク競技の草分け



深谷市ペタンク連盟
いのうえゆうじ
会長 井上勇司さん

『ペタンク』を愛されるスポーツに

『ビュット』と呼ばれる直径3cmの目標球に金属製のボールを投げ合い、得点を取り合うスポーツ『ペタンク』は、限られた打球数の中で、戦略を立てながらボールを投げ合う非常に奥の深いスポーツです。また、激しい動作を必要としないため老若男女誰もが楽しめることから、世界100カ国以上の国々で愛好され、国内にも愛好者が多いスポーツです。「埼玉県は、全国の中でも競技人口、実力共にトップクラスなんですよ。」と話すのは深谷市ペタンク連盟会長の井上さんです。深谷市内のペタンク団体は、県の連盟発足当初から中心的な活動を担っており、30年以上にわたり活発な活動を続けています。また、平成20年、令和元年

と2度の日本選手権大会を誘致しています。深谷市に所属する女子チームは全国で6回の優勝、2019年の大会では埼玉県が男女ダブル優勝という快挙も成し遂げ、素晴らしい活躍を見せています。

その一方で、競技そのものやルールの周知について課題も感じているという井上さんは、現在精力的に周知活動も進めています。「ペタンク競技の楽しさを伝えたい、健康維持として生涯スポーツとして皆さんに周知していきたい。そして、ペタンクがみんなに愛されるスポーツにして行きたいですね。」と話し、より一層の競技人口の拡大を狙います。そして、国体競技参入を目指しながら、ジュニア育成にも力を入れ世界に夢を持たせたいと考えています。



▲全国で6度の優勝を誇る深谷市に所属する女子チーム。(写真は2015年大会のもの)

新庁舎

建設進行中! 第22回

深谷市役所は、2021年4月に新庁舎へと生まれ変わります。このコーナーでは、新庁舎に関する情報をお知らせしていきます。問い合わせ/新庁舎建設推進室 ☎501 - 2610 今までの取り組みや最新情報は市ホームページをご覧ください。 [深谷市庁舎建設](#) [検索](#)

■ コリドーレンガ積み工事、床・天井工事を進めています

外部はコリドーレンガ積み工事、内部は床・天井工事を進めています。引き続き、内外装工事を進めていきます。

●今後の予定

- 2月 内外装工事、コリドーレンガ積み工事
- 3月 内装工事、外構工事

★市HPで新庁舎完成のイメージ動画を公開中! ぜひ、ご覧ください。

工事に伴い、駐車場が狭くなっているため、市役所へお越しの際は庁舎西側の臨時駐車場をご利用ください。周辺の安全に配慮し工事していますが、ご来庁の際は、十分ご注意ください。



▲現在の工事の様子 (1月14日撮影) コリドー屋根工事をしています。



▲臨時駐車場案内図

庁舎敷地内の車両の通行は『一方通行』になりました。

工事の進捗により東側駐車場の仮囲い位置が変わりました。本庁舎敷地内の通路が狭くなることから、東側を『入口専用』、西側を『出口専用』とし、敷地内の車両の通行を『一方通行』とします。

来庁する皆さまにはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

ふっかちゃんの日常から深谷が見えてくる

ふっか 散歩

東都大学

東都大学にきたよ! 深谷キャンパスには看護師と管理栄養士を育てる2つの学部があって、建物の設計は新国立競技場を設計した隈研吾さんなんだって! 右下の写真は食堂で、月に1回は管理栄養学部監修メニューも出されているよ。



▲管理栄養士を目指す学生さんが勉強する実習室だよ! 入院患者さんの病気の状態に合った食事や栄養のとれ方を学んでいるよ。栄養状態をよくする専門の調理やフードモデルを使った栄養教育の実習もやっているんだって!

◀ここは、看護師を目指す学生さんが実習するお部屋だよ。練習に使っている人形は、見た目と違って本当の人みたいに重かったよ。学生さんが空き時間に自主的に練習をしていることもあるんだって! みんなえらいなあ!

ふっかちゃんのつぶやき

2月23日頃に『ふかやシティハーフマラソン』が開かれるよ! ランナーのみんなを沿道で応援してねえ! Y(oOωOo)Y



心の広場

岡部小学校3年 橋本 彩花さん



助けてあげられなかったこと

みなさんは、人にいやな事をしている人を見たことがありますか。また、もしされている人を見たらどうしますか。

わたしは、今でもおぼえている事があります。それは、休み時間の事です。友だちとおしゃべりをしていた時でした。後ろから、「いたいよ。やめて。先生に言うよ。」と言う声が、聞こえてきました。

ふりむいてみると、思わず、「あっ」と言う声が出てしまいました。それは、男の子二人が、ケンカのようにとっくみ合っていたからです。わたしは、すぐに、Aくんに、「やめなよ。」と言いました。でも、二人はやめませんでした。

「わるいことをしたのは、Bさんだよ。」と、つかんでいたAさんが言ったのです。「なんで、ごめんなさいを言っても、なかなかお話をすればいいのに。」と、わたしが言っても、「だって。」とおさえていたBさんも言います。「二人とも、おいかけていたのが、だめなんだよ。」と、わたしは言いました。でも、二人は、わたしの

言うことは、ぜんぜん聞きませんでした。「なんで、男の子って、ケンカやおいかけてこをするのかな。」と、わたしは言いながら、友だちとおしゃべりのつづきをしていました。

男の子二人はまた、つかみ合いをはじめました。わたしはだいたいぶかな、ケガしないかなと思いましたが、ふざけている二人が、自分たちで、どうにかするかと思ってしまいました。そして、わたしは、おしゃべりにむ中になって、二人が後ろで、ふざけてこしているのをわすれてしまいました。

その時でした。「ゴンッ。」と大きな音がしました。おさえていたAさんが、Bさんをおしたのです。Bさんから、「いたっ。」と言う声も聞こえました。わたしは、はっとしました。

あの時、わたしが止めていれば、Bさんがいたい思いをすることがなかったのに。Bさんは、すぐに立ち上がりましたが、大じょうぶかなと思いましたが、わたしは、あの時、ちゃんと止めておけばよかったと思心の中心で、こうかいました。

わたしは、このでき事をわすれることができません。これからは、友だちが、ふざけていたり、ケガをするようなことをしていたら、むしするのではなく、ゆう気を出して止めて、ふせぎたいと思います。男の子、女の子かんけいなく、やさしく声をかけていきたいと思ひます。みんなが、いつも、なかのよいクラスにしたいです。